

上肢機能評価訓練システム TraceCoder

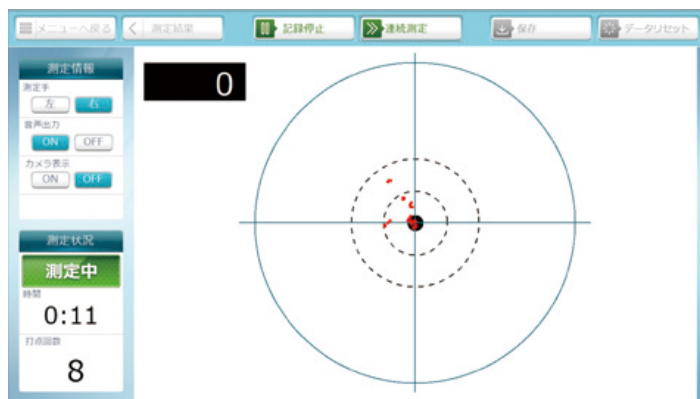
医療現場と企業が共同で開発した、上肢(手や腕)のリハビリ支援端末です。タブレットをペンでトレースするだけで、上肢機能の巧緻性・協調性についての定量的評価を実現できます。

位置調整機能(Spacing)、時間調整機能(Timing)、力の調整機能(Grading)といった要素をふまえ、検査の種類は「打点検査」「トレース検査」「線引き検査」「指標追跡検査」が用意されています。検査結果は数値のほか時系列グラフ、ヒストグラム、レーダーチャートで分かりやすく表示されます。また、結果はCSV形式での出力が可能です。

TraceCoder

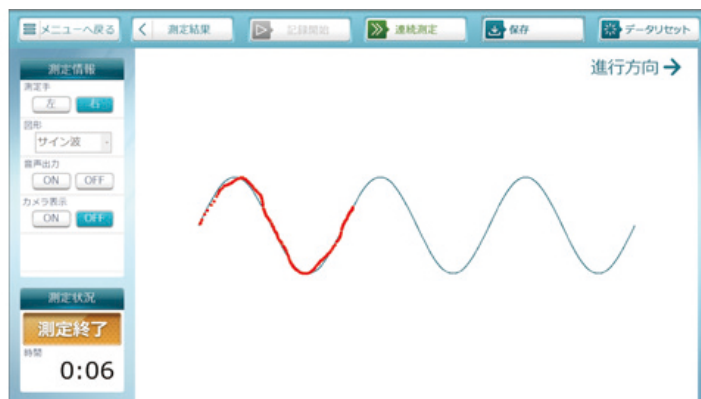
1組

650,000



打点検査

基準の円の中心へ向け、1分間に50回のペースで直上10cmからペンを振り下ろす検査です。



トレース検査

図形(直線、方形波、正弦波、三角波、円)を、ペンでなぞる検査です。



指標追跡検査

図形(直線、方形波、正弦波、三角波、円)上を移動するマーカーを追従してなぞる検査です。



結果表示

検査結果は検査終了後すぐに表示することができます。

